

平成30年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」
専修学校における地域活性化の学習プログラムの開発研究事業

活動報告



社会福祉法人 元気村
関東福祉専門学校
校長 尾島 朱美

地域貢献活動・芸能福祉講座

授業の目的・ねらい

- 1 地域に必要とされる学校づくりの一環として、ボランティア活動をする。
- 2 障害者スポーツ、サマースクール、100キロウォーキング、献血、施設の納涼祭のボランティアをする。
- 3 将来の介護福祉士として、利用者への喜びを提供する技能について学び、更に自分の技能を磨く。
- 4 学年を超えてのグループ活動の体験をする。



本校の取り組み

平成21年 新カリキュラムに改正→各専門学校の特色を最大限に活用

関東福祉専門学校の取り組み

- ・授業のタイトル 地域貢献活動 芸能福祉講座
- ・授業の種類 講義・演習
- ・授業の回数 28回(2コマ×14回)
- ・配当学年、時期 1・2年合同、前後期(全期)



地域貢献活動・芸能福祉講座

授業全体の内容の概要

- 1 最初に1年生、2年生間のバリアーを取り除くための授業をする
- 2 鴻巣市にある社会福祉施設、障がい児施設、その他ボランティア活動をしている人の話を聴く。
- 3 後期は、プロ或いはアマを招き、一芸を披露して頂き、自分たちの芸能を磨き、最後に発表する。

地域貢献活動・芸能福祉講座

授業終了時の達成課題(到達目標)

本校の特色として、地域に役に立つ学校づくりを目指す重要なカリキュラムであるので、学生は必ず参加する授業として位置づける。
前期7日間、後期7日間の通常授業に加え、フィールドに出てボランティア活動をする。
数回のボランティア活動とパフォーマンス大会の出場を義務付ける。

平成31年度 地域貢献活動2つの柱

重症心身障がい児入浴介助プロジェクト

- ・NPO法人にじいろ
重症心身障がい児家族の会
NEW YORK 365 プロジェクト
- ①入浴サービス
- ②入浴支援研修
- ③にじいろさんとの交流会



地域交流・国際交流の展開

- ・地域住民の方との交流会
- ①地域の方との食事会
- ②学園祭
- ③地域防災訓練
- ④介護医療連携推進会議
- ⑤子供料理(栄養)教室
- ⑥健康(予防)体操教室
- ・連携による国際交流の推進
- ①ヒッポファミリークラブ(言語交流研究所)
- ②市民活動交流センター(国際交流フェス)

地域貢献活動

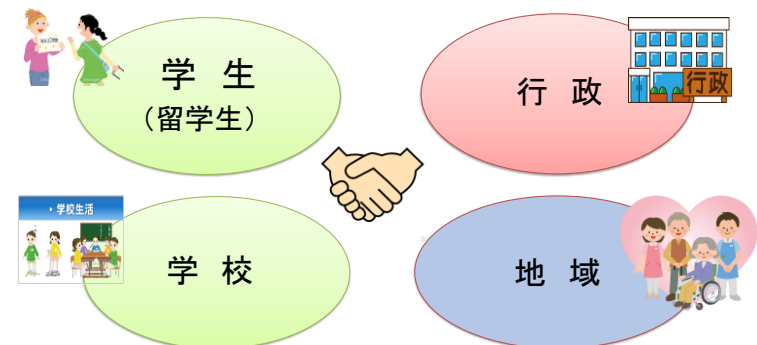
- ・赤い羽根共同募金
- ・障がい者スポーツ大会
- ・埼玉県防災学習センター見学
- ・ふれあい広場
- ・高齢者施設納涼祭
- ・100キロ徒歩の旅
- ・被災地(東北)ボランティア
- ・昼食を食べる会
- ・献血
- ・国際交流フェス



芸能福祉講座

- ・折り紙
- ・紙芝居
- ・マジック(手品)
- ・バルーンアート
- ・似顔絵
- ・パントマイム
- ・絵手紙
- ・健康体操
- ・パフォーマンス大会

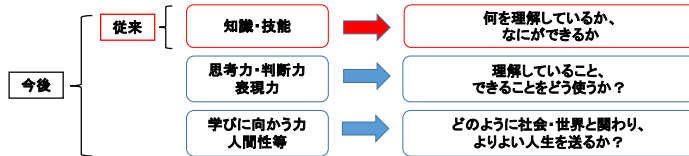
連携(学生・学校・地域・行政)



新しい時代に必要な資質・能力

出典：文部科学省資料(2015年2月17日より)

厳しい時代を乗り越え、新しい価値を創造していくためには、知識だけでなく、「**真の学ぶ力**」が必要。
多様な背景を持つ子供たち一人一人が、それぞれの夢や目標の実現に向けて、学び努力した積み重ねを
しっかり受け止めて評価し、社会で花開かせる。



『社会で活躍できる人材』となるために必要な学力を
新たに再設定し評価していく。